

2022 年度日本文化理解促進イベント～飴細工体験～

宝塚大学留学生センター

この度、宝塚大学留学生センター主催の留学生向け日本文化理解促進のためのイベント「日本文化体験イベント～飴細工体験～」が、7月9日に行われました。当日は、18名の学生が集まり、浅草で飴細工に挑戦しました。

学生全員が初挑戦になるため、2回の練習では、「難しい」「飴が熱くて形を整えるのが大変」「すぐに飴が固まってしまう」と苦戦している様子でしたが、本番では2回の練習を活かし、大胆にハサミを使ってすばやく形を整えており、練習よりもずっと上手にうさぎの形を完成させていました。

宝塚大学留学生センターでは、留学生の学生生活のサポートだけでなく、宝塚大学での学生生活がより豊かなものになるようなイベントを今後も計画しております。



肘ちゃん（学生）提供イラスト



すずね (学生) 感想



船細工体験

初めての手作り餡作り体験、一番印象に残っているのは餡が熱い! ><

2回練習しましたが、きれいなウサギを作るのは難しいです👉

ウサギの餡を完璧に作れる先生ってすごいですよね。



第一回練習



第二回練習



完成品!

ウサギの四肢を省略したまるまるしたウサギを作つ

momo

モモ (学生) 感想



ウサギ型の飴見本



練習用のキャラメル色の飴（食べられない）



テレビや写真で見たことはありますが、実際に飴細工を体験することは初めてなので、上手くできないかと心配になりましたが、工房でスタッフが飴の温度や特性を説明してくれました。そして、2回練習をしてから本番に入りました。

飴はとても熱いので、手で形を作る時は焦ってしまいましたが、2回練習をしたので少しずつ慣れてきて、本番のウサギ型は練習の時より上手くできました。

飴細工は、見た目は簡単に見えますが、上手く形を作れるようになるには何か月も何年もかけて練習する必要があるそうで職人精神を感じました。飴細工は日本の素晴らしい工芸だと思います。

完成した飴は食用色素で顔を描いて
さらに可愛くなりました！



本番の白い飴（完成）

yoyo（学生）感想



まふゆ（学生）提供写真